

令和元年  
**12月  
定例会**

11月22日～  
12月16日

**防災減災基金条例を全員一致で可決**  
災害に強いまちづくりに向け、新たに基金を設置

**主な議案**

◇**防災減災基金条例(新規条例)**

災害に強いまちづくりの推進に向け、市が実施する防災・減災に関する事業の資金に充てることを目的に、新たに基金を設置するものです。なお、一般会計補正予算において、同基金への積立金として5億円を計上しています。



▲耐震補強工事中の山宮橋

**Q** 基金の活用方法は。  
**A** 都市整備、浸水対策、消防等を想定している。令和元年度の実施事業を例に挙げると、橋梁耐震補強や、小学校屋内運動場非常用発電機設置等の事業が想定される。令和2年度予算においても、地域における防災力の向上や減災機能の強化を図るため、対象事業の検討を進めている。

◇**一般会計補正予算(専決処分)**

台風第19号の記録的降雨に伴う荒川第一調節池への流水により、彩湖・道満グリーンパークが全面的に冠水しました。これにより、園内に泥が堆積するなど、使用できない状態となったことから、グ



▲彩湖・道満グリーンパークでの清掃作業

ラウンド、駐車場、トイレ等の復旧業務を早急に実施するため、必要となる経費を専決処分したものです。経費の内訳は、電気設備の修繕料が660万円、園内の清掃等の委託料が約1億5000万円であり、財源は、財政調整基金からの繰入金を充てるものです。なお、全面的な復旧は令和2年3月上旬ごろを予定しています。

◇**一般会計補正予算**

◇**外国人市民相談窓口の設置(市民交流事業)**

**Q** 設置場所や相談体制等は。

**A** 外国人が福祉や子育て、教育などの申請手続きを不安なくスムーズにできるように、令和2年4月の開設を予定している。設置場所は、市役所3階、協働推進課に併設し、相談日は、開庁日の月曜日から金曜日まで。相談体制は、相談員1人の常駐を予定しており、英語と中国語の対応を基本に、翻訳機も導入し、相談しやすい体制を整える。



▲外国人市民相談窓口が併設される予定の協働推進課

**討論**

◇**スポーツセンター(屋内プール)の使用料改定(条例改正)**

**反対** 使用料を見直すべき

改定案では年間を通して同一料金となるほか、改定前の安価な夏期料金と比較すると、一般・学生は310円の値上げで440円に、児童・生徒は180円の値上げで220円になる。健康増進による社会保障費の削減等、施設の利用に伴う副次的効果を、社会全体の利益として捉えて使用料を見直すべきであり、反対する。

**賛成** 大幅な値上げを避けている

施設の建設費や維持改修費等から算出した使用料の額は約580円であったが、市民の健康増進のための施設として、大幅な値上げを避けている。障害者を対象に使用料を減額する規則改正を行うことなども考慮すると、改定案は受け入れ可能な額であり、賛成する。

**人事案件**

◎**人権擁護委員候補者**

鷺谷 三義氏(再任)  
《結果》 同意(全員一致)

**請願**

◇**日本政府に対し「核兵器禁止条約」への一日も早い署名・批准を求める請願**  
継続審査

◇**下水道事業会計補正予算**

**雨水貯留管実施設計業務委託(債務負担行為)**

**Q** 業務の概要や設置場所等は。

**A** 近年頻発する局地的な集中豪雨や大型化する台風など、下水道施設の整備水準を大きく超える降雨に対し、一時的に雨水等の排水を貯留できるように、雨水貯留管を設置するための実施設計を行う。設置場所は、市の緊急輸送道路である北大通りの戸田駅西口付近から笹目川付近までの地下に設置する予定。工事終了は令和6年度ごろを見込んでいます。



▲地下に雨水貯留管が設置される予定の北大通り

**総務大臣感謝状を受賞**

おめでとうございます



高橋秀樹議員が、地方議会の議員として35年の長きにわたり在職し、地方自治の発展に顕著な功労があったと認められたことから、令和元年10月15日、総務大臣感謝状を受賞されました。

※専決処分…条例改正や予算など、本来議会在議決すべきものについて、議会を招集する時間的余裕がない場合などに限り、市長が議会に代わって決定すること。